

事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-25	講座名	【スポGOMI大会IN名古屋】環境系企業と一緒にゴミ拾い！
記載日	2020/2/3	団体名・企業名	環境シゴト博実行委員会

〈講座全体の概要〉(300字程度)

環境シゴト博とスポGOMIがコラボレーションしたゴミ拾いイベントです。参加者にはスポーツ感覚でゴミ拾いを行い、ゴミ拾いを楽しく身近に感じて頂くのと、環境系企業からの専門豆知識も知って頂き学んで頂くことを狙っています。

3～5名のチームに別れ、藤前干潟を舞台にゴミ拾いをしました。11月後半にも関わらず汗ばむ様な晴天で絶好のスポGOMI日和となりました。ゴミ拾いを終えて計量に移ると自分達がどれだけのゴミを集められたのか数値化されるので、興味津々で計量器を覗き込んでいました。



※写真1の説明

ゴミ拾い開始前。参加者みんなで「ゴミ拾いはスポーツだ！」と掛け声を行いました。

※写真2の説明

ゴミ拾いを終えて、計量前にチームで記念撮影。ゴミ拾いを楽しんでいました。

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

初めての試みで、不安な面もありましたが、概ね好評でしたので良かったと感じています。チームでゴミ拾いをする、最後に計量(ポイント化)して、表彰をするというのが盛り上がった要因だと思います。ただ、運営面での段取りなど改善点は数多くありました。「もう少し長い時間ゴミを拾いたかった」という声も参加者からのお声も頂いておりますので次回は改善したいと思います。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

- ・ただゴミ拾いをするのではなく“スポーツ”にする事で「より沢山拾おう」と思い楽しかったです。
- ・本気でゴミ拾いする楽しみを知れた。
- ・気を付けて見たらキレイそうな所でもいっぱいゴミがあって、本当にキレイにする事が大変であることを思い知らされ、気づく事が出来たから。
- ・ゴミ拾いの時間が少なかった。ゴミを拾うことより大切なことがありますか？
- ・もっと時間が欲しかった。細くなったプラスチックをスコップなどで取れば良かったかなと思いました。
- ・もう少し規模を大きくして運営サイドも人を揃えると良いかと思いました。